



# チーズマスター会通信

2022年7月

チーズマスター会の会員の皆様、久しぶりのマスター会通信です。先月6月10日にベターホーム協会の銀座教室で定時総会と懇親会が開催されました。3年ぶりとなります。その報告をお伝えしたいと思います。

## ～2022年6月10日 チーズマスター会総会開催される～

今年度のチーズマスター会の総会はリアルで開催され15名の会員が出席されました。場所は銀座にあるベターホームのC教室で執り行われました。総会に先立ち昨年より会長になりました私(大塚義幸)より以下のご挨拶をしました。

「マスター会の皆様と少人数ではありますが、こうして15名の皆様とリアルにお会いできたこととても嬉しく思っております。昨年の書面総会で私が会長に選出され、八尾会長からバトンを引き継いだわけですが、昨年の11月11日チーズの日にオンラインで懇親会を行いました。参加者も全国から集まりとても楽しい時間でした。今回は久しぶりにリアルでの開催となります。本日は総会で昨年度の活動報告と決算報告そして2022年度の活動計画と予算について、執行部案のご確認とご承認をお願いしたいと思います。ぜひ総会での熱心な審議の方よろしくをお願いします。今後、新しい形でのマスター会の運営を考えていきたいと思っておりますので皆様のご希望など取り入れていきたいと思っております。新型コロナウイルスで人間の行動が厳しく制御されていましたが、今後は感染状況を踏まえつつ、なるべくリアルでの人と人との大事なコミュニケーションをメインにしていきたいと思っております。」

総会の出席者は15名。委任状は全会員84名中50通で総会は成立。まずは昨年度の活動報告と決算報告、次いで今年度の活動計画が発表され、参加者の皆さんから承認を受けました。次に役員改選では、会長に大塚義幸、副会長には大石結子さんと栗原佑布子さんが推され全会一致で承認されました。さらに八尾会長より緊急提案があり、理事体制強化のため森節子さん、北見きえさん、平賀富士子さんの3名が推挙され、ご本人の基石も確認し、全員一致で承認されました。

## ～ 懇親会 ～

ワインは北見さんからのシャパーニュと赤ワインのシノンを紹介があり、皆さんとの再会を祝して乾杯で和やかに始まりました。

チーズもいつものようにアルパージュの森さんから「初夏を楽しむチーズ」としてこの日のために、とびっきり美味しい4種類のチーズの説明がありました。まずはロワール地方の「シャビシュール・デュ・ポワトゥー」、次にブルゴーニュ地方の「デリス・ド・ブルゴーニュ」、シャンパーニュ地方の代表するチーズ「ラングル」、変わり種のスペイン・ラ・マンチャ地方産の「アル・ロメオ」、一品一品の熟成状態が素晴らしく、本当にチーズは美味しい!との声が広がりました。

ベターホームからは料理教室の伊藤先生によるサラダの盛り付けと、電子レンジで温めたパスタも提供され、食欲を盛り立てました。

久しぶりにお会いしたので、せっかくの機会であり、参加者のメンバーからもそれぞれ近況報告もあり、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。

最後に皆さんでの記念写真を一枚。



(写真・記：大塚義幸)